

公正な企業活動

行動憲章

沖電気グループは、公正、透明、自由かつ適正な競争ならびに取引を行います。

あるべき姿

営業活動および購買活動をはじめとするあらゆる取引の場面において、常に誠実で公正な取引を行います。

誠実で公正な取引

「行動規範」に即した公正な営業活動

沖電気は、2002年1月に制定した「沖電気行動規範」のなかで「不公正な取引の禁止」について明記しています。さらに、個人が実際に行動するうえでの判断基準をわかりやすく示すため、「規範」の各項目について遵守すべき事項を細分化して詳細に説明した「沖電気行動規範解説」を2002年7月に作成し、グループのイントラネットに掲示しています。

「解説」では、誠実で公正な営業活動を実践するために必要な項目として「規範」に記されている①独占禁止法の遵守、②国際取引に関する法令・法規の遵守、③贈物、接待への対応、④政治献金への対応、のそれぞれについて詳述しています。業務上の具体的な対応例をあげて解説するとともに、各人が自己のとりべき行動を吟味・確認するうえで参照・活用できるよう、関連する社内規程や法令、問い合わせ窓口なども明記しています。



イントラネット内「沖電気行動規範解説」

安全保障輸出管理の徹底

沖電気グループは「世界に認知されるグローバル企業」への飛躍をめざし、現在約30%である海外売上高比率を2010

年に50%まで引き上げる長期目標を掲げており、輸出管理の重要性は今後一層高まってきます。なかでも、大量破壊兵器などの拡散が引き続き懸念されるなど、安全保障輸出管理は最重要課題となっています。

沖電気は、1987年に安全保障輸出管理に関する法令などを遵守することを定めた「輸出関連法規遵守規程」を制定し、翌1988年、通商産業省（当時）にコンプライアンス・プログラム（CP）として届け出をし、受理されました。以来、厳格な自主管理体制のもとでその遵守に努めています。

各事業部門では「輸出管理業務推進担当者」を定めて輸出管理業務を遂行しており、輸出関連法規遵守規程で定める特定の取引に該当する輸出案件が発生した場合には、コーポレート（本社部門）の輸出審査室に報告書を提出しています。輸出審査室は、報告された案件について取引推進の可否を最終審査します。とくに重要な案件については「輸出審査委員会」を招集して検討し、最終判断権者である社長の意思決定を補佐します。輸出審査室はこの輸出審査委員会の事務局を兼ねているほか、イントラネットを通じて安全保障輸出管理に関わる最新情報をグループ内に発信し、輸出取引に携わる担当者の理解促進に努めています。

公正・透明な購買姿勢

購買法務の徹底

企業活動のグローバル化、インターネットを活用した資料調達方法の普及、関連法規制の改正など、購買を取り巻く環境は急激に変化しています。こうしたなかで公正な取引を確実に実行していくためには、最新の法務知識が不可欠です。

そこで、沖電気では各調達部門の購買担当者を対象として、

独占禁止法をはじめ、2004年4月に施行された改正下請代金支払遅延等防止法など調達活動に関連する各種の法規制に関する教育・研修を実施し、理解の徹底と遵守に努めています。また、グローバルに活動する企業として、各種輸出関連法規に関する教育にも注力しています。

指針とプロセスを明示した購買活動

沖電気は、公正で自由かつ適正な資材調達を行うため「購買取引指針」を定めています。企業理念にも謳っている「進取の精神」をもって、従来の慣習にとらわれることなく客観的な視点から「品質・コスト・納期」を評価し、合理性を軸にワールドワイドな市場から購買先を決定することを基本としています。

こうした考えのもと、新規に取引を希望する企業も含めて国内外のすべての部品・材料メーカーに公正な情報提供を行うため、自社のWebサイトに日本語と英語で「購買取引指針」を掲載しているほか、購買プロセスなども開示しています。

グリーン調達からCSR調達へ

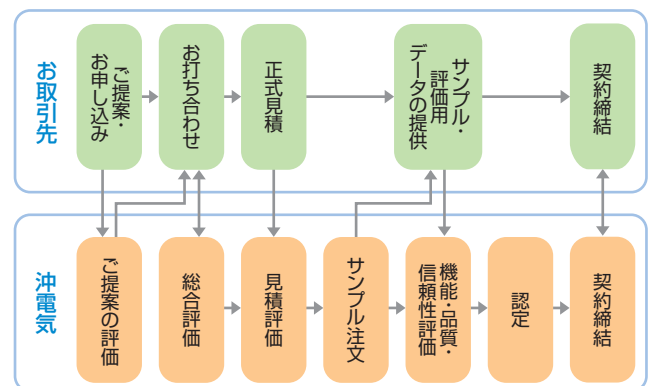
沖電気は、社会的責任を果たしていくうえで、サプライチェーンに関わるお取引先からも協力を得ることが不可欠であると認識しています。現在、2002年に定めた「グリーン調達基準書」に基づき、環境に影響を与える化学物質の含有量の少ない部品・材料を優先的に購入するなどのグリーン調達を推進しています。今後はサプライチェーンにおける人権への配慮などに対する関心の高まりを受け、社会的要素を加味したCSR調達基準の導入についても、海外事例や業界の動向などを踏まえつつ検討していきます。

購買取引指針

「進取の精神」の理念に従い
安定的に適正品質、適正価格でワールドワイドに調達します。

- 公明正大で国内外の差別のない調達活動
- 全ての新規参入取引先に平等に門戸を開放
- 厳正、誠実な取引関係による相互の成長と繁栄
- 関係する全法令の遵守
- 「品質」「価格」「納期」「サービス」「技術支援」の重視
- 地球環境の保護
- 世界各国の取引先との協調
- 社会に貢献

● 購買プロセス



反社会的な勢力や団体への対応

沖電気は、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力や団体には、「金を出さない」「利用しない」「恐れぬ」という「三ない」の基本原則に沿って毅然とした態度で対応し、一切の関係を遮断しています。この姿勢を「沖電気行動規範」

に明記するとともに、万一の事態に会社として迅速かつ的確に対応できるよう、全役員・社員に対して、トラブルに巻き込まれる可能性がある場合には速やかに報告することを義務づけています。

お取引先とのコミュニケーション

各種説明会を通じて情報交換を推進

沖電気は、各生産拠点の主要なお取引先を対象に、情報交換を目的とした各種説明会（賀詞交歓会、事業方針説明会、生産計画説明会など）を実施し、円滑かつ緊密なコミュニケーションに努めています。



生産計画説明会

特約店・販売店への感謝を含めた表彰を継続

沖電気は、優秀な業績をあげたパートナー（特約店・販売店）の皆様に感謝する場として、「全国優秀特約店・販売店様表

彰式」を毎年春に開催しています。売上高実績のほかにも「売上伸長賞（対前年比）」や「顧客開拓賞」「戦略商品販売賞」などの各賞を設け、沖電気の経営理念や戦略、施策をご理解いただき、その実現にご尽力いただいたパートナーの方々を広く讃えています。共通の目的に向けてパートナーシップを育むコミュニケーションの場として活用しています。



全国優秀特約店・販売店様表彰式